

公立浜坂病院創立50周年記念式典（11月26日）開催



日時：令和5年11月26日（日）
13時30分～15時30分（受付：13時～）
会場：夢ホール（新温泉町湯 990-8）
入場：予約不要・無料（記念講演共）

（本年5月に創立50周年を迎えました。皆様と一緒に祝いしたいと思います。）

どうなる？浜坂駅前広場等整備と周辺活性化方策

令和3年度「浜坂駅周辺活性化方策検討業務」委託料700万円の予算全額は執行されることなく、令和4年3月に補正予算で減額補正がなされ、地域住民の皆様との検討協議が打ち切られました。

令和4年度には、役場内職員で構成するプロジェクトチームにより、駅前広場の整備についての6回の打ち合わせ検討会が開催されたとの報告を受けました。私はその都度、「駅前広場の整備については、駅前周辺活性化方策との関連性が深いことから、商工会や駅前商店街などの地域の皆様との協議なしでの計画案作成など、ありえない手法」だと声を上げ、強く主張し発信してきました。

しかし16日（月）の全員協議会の場で、浜坂駅前整備案（3案）が示され、説明を受けました。残念ながら、私には、駅前周辺活性化につなげることは考慮されていない計画案だと思えました。

これまでの主担当者は異動となり、引継ぎのみで視察もさせてもらっていない後任の方が気の毒にさえ思え、町の玄関口の活性化という重要案件に対する町の姿勢に合点がいかない思いです。



浜坂地域の認定こども園整備は、どう進展するのか？

【目指すべき課題1】職員さん・保護者の負担の少ない園整備。

（あらゆる面での安全性と利便性の追求など）

【目指すべき課題2】子ども達の保育と教育に適した園整備。

（環境整備・職員配置・多様な子どもの受入れ体制整備）

【目指すべき課題3】将来を見据えた或いは、想定した園整備。

（町の将来像に沿った、合理性を伴った理想の追求）

私が議員になってからの6年間、いかに早期の実施につなげるのかを考えて、西村町長を支える立場での提案を続けてきました。今、『何を目指すべきなのか』を考えようとする住民有志の会が立ち上がろうとされていることを知りました。私も初心にかえりたいと思います。

きづきばなし

今年、10月15日（日）鳥取でドキュメンタリー映画「コスタリカの奇跡」（主催：じんけん市民ネット希望）を鑑賞させていただきました。

中米に位置するコスタリカ共和国は世界有数の危険地帯にありながら、永世非武装中立を宣言し「敵をつくらない」という形の国家安全モデルを構築してきた国であることを知りました。軍事予算をゼロにすることで、教育、医療、福祉、環境保護に国家予算を振り分け、国民の幸福度の最大化を目指した経緯を学びました。政治的には私の日常を超越した次元で、真似ることは困難ですが、このような政治の在り方に心が洗われた思いです。主催された皆様へ感謝します。



座談会（海上）



ツキノワグマ（HPより転載）

10月29日（日）に4年振りの収穫祭を開催された海上で、11月10日（金）に議員有志の26回目の座談会に参加しました。住民の方からの『ツキノワグマへの対応』についてのご意見に対して、的確な対応ができませんでした。HPで兵庫県の対応方針を調べ、県庁に問い合わせ、殺処分か放獣かが一定基準で定められていることを知りました。くくり罠捕獲は禁止されており、放獣が必須。傷ついていることで凶暴性が高まることはないとの見解でした。問題は、いったいどこに放つのかです。

第2期ツキノワグマ管理計画の概要 個体数管理の概要

各個体群ごとの推定生息数（中央値）に応じた管理を実施

推定生息数の中央値	狩猟捕獲	有害捕獲
400頭未満	禁止	可能な限り殺処分しない
400頭以上 800頭未満	禁止	原則殺処分 (各個体群の推定生息数の9%を上限)
800頭以上	禁止を解除 総捕獲数管理(狩猟捕獲数+有害捕獲数) (各個体群の推定生息数の12%を上限)	原則殺処分 人との接触がある場合のみ 各個体群の推定生息数の3%を上限とする

上山霧ヶ滝もみじマラソン大会

11月5日（日）奥八田地域（青下）で4年振りに開催された同大会で60歳以上の部で幸運にも6位入賞の大根をいただきました。

以前の盛り上がりもあり、地域の方々の地域愛を感じました。副賞に使われる800本の畑平大根も地域の方の寄付だと知りました。

盛上げに一役、地域の女性会の皆さん



すごい！

風力発電関連新情報はありませんでした。

河越ただし



柎の実 通信

（ただっちゃん つうしん）

住民の幸せ追求が町政のつとめ

発行：河越 忠志

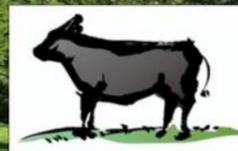
〒669-6801 新温泉町井土 978-1 TEL0796-92-2428(事)92-2550(自)

E-mail: take2428co@coffee.ocn.ne.jp http://take2428.com/



牛まつり当日の「但馬牧場公園」

但馬牛



世界農業遺産：美方地域の但馬牛を地域振興につなげよう！

小雪を迎えました

2023年もあとひと月になりました。皆様にとって、どのような1年でしたか。

新型コロナの5類への移行に伴い、各地区でお宮の祭りや収穫祭等の行事が再開され、地域に活気が戻ってきました。子ども達はもちろん、大人にとってもお祭りのワクワク感は最高です！ご尽力くださいました地域の皆様、本当にありがとうございました。

こども園、小中学校の運動会、文化祭などの行事も従来通りの開催となり、地域の方々の声援も加わり、温かみと盛り上がりを感じました。

猛暑の中、私も農作業や稲刈りに精を出しましたが、皆様、本当にお疲れさまでした。



海上収穫祭

町政運営 町民の暮らしに関わる課題の解決に向けての尽力が大切

令和4年度一般会計決算

決算認定審査は、『数値の正確さ』や『予算執行結果』だけではなく、『町政運営全般の適正さ』を対象としています。

婚姻数、出生数、人口減少などの現実の課題についてみても、まだまだ解決に向けての行政施策が尽くされているとは思えず、危機感と焦りを感じます。まして、地域の方から「まちに元気が無くなった。」といった声を耳にすると、私たち議員の責任の重大さを痛感します。

簡単には解決できない課題かもしれませんが、『子や孫の時代のために努力と工夫を尽くす』といった姿勢が不足しているようにも思います。官民が知恵と力を出し合えば、改善、解決できる課題もあるはず。そういった思いから、今年度も決算認定に異を唱えさせて頂きました。

予算提案は町当局の権限だが『予算を決定するのは議会』だと、先日の議員研修において、今更ではありますが教わりました。研修では、『予算案に対して、必要に応じて、削減あるいは増額することも、労力を費やせば可能だ』と諭されました。町民の意思を受けて議会が了承している町の将来像に沿った予算案であれば、修正が必要になった際にも理解が得られやすいはず。また、町当局に、議会の意見を受け入れて歩み寄ろうとする姿勢があれば、予算の補正により、町民のための行政運営が可能になると考えます。3年前、残土処分場内に位置する約5万円の未買収地についての35万円の鑑定料予算に対して、「不適切であると」の指摘に、多くの議員が同意意見を出しましたが、減額修正しなかったことで、予算執行されてしまうという苦い経験をしました。町当局の議会軽視の姿勢に、無念さと反省の思いが残りました。

監査意見

例年同様に随意契約の『適正化』等が上げられました。町当局がこの指摘をどのように受け止めるのかが課題です。

議会での審査は不可能に近い「橋りょう修繕工事2回の変更契約」

9/6 新市橋上部工修繕工事請負変更契約

9月議会初日、一般質問に先立ち町から提案された議案は、「橋りょう修繕工事施工中に床版下部に多数の亀裂が入ったことによる『ひび割れ工事』数量追加（約1500万円増額変更）」という内容でした。

床版に補強が必要なことが判明、『通行止め期間の延長を少しでも短縮するために』補強対策の工法が決まらないまま先行して施工する。『補強対策工法が決定した時点で、再度の変更契約が必要』との担当課からの説明を受けました。

【河越】 この議案は、ひび割れが短期間に拡大したこの原因（責任）について明確な説明ができなかったこと、更に補強工事の内容が決まらないままでの発注になることから、無駄な工事になる可能性があることを討論の場で指摘し、「補強方針の決定を待つべきだ。」と変更契約承認決議に反対しました。

9/29 新市橋上部工修繕工事請負変更契約

9月議会最終日、同じ橋りょう工事の2回目の変更契約の承認が町から提案されました。床版の下面に炭素繊維シートを貼り付けて補強するための工事費（約2400万円）の追加変更です。炭素繊維を貼り付ける工法は、阪神淡路大震災の際に橋脚の補強に採用された工法でもあり、従来からある一般的なものです。

【河越】 この追加工事については、橋りょうに関わる技術者であれば、時間をかけることなく判断し提案できた内容だと思います。私は橋りょうの専門家ではありませんが、それにしても、短期間に発生した多数のひび割れは、強度不足が原因であることは明確です。そこで、補強の程度についての判断内容（設計方針）について質疑しましたが、担当課からの答弁を得ることができませんでした。私は、『構造強度算定書が無く、補強程度の根拠が明確ではない』ことを指摘の上、やむなく変更契約承認決議に反対しました。



修繕工事が進められている新市橋



炭素繊維シート施工例

議案審査に限界

- <理由1>
通行止めが実施により、住民が不便を強いられていることから、当然のことながら『早期解消させるべき』という考え方が先行する。
- <理由2>
専門性を要する工事の内容について検討するための資料と時間の不足。
- <理由3>
常任委員会で「可」となれば、本会議で考え直して「否」とすることが困難な環境が存在する。

役場内の技術力向上が必要

- <理由1>
専門性の高い案件の場合、議会がその妥当性について納得できるような担当課からの説明がなければ、適正な審査ができない。
 - <理由2>
専門性が求められる事業を実施する際、担当課が各時点で適正な判断をしていかなければ、町として大きな損失を招く危険がある。
- 【対応策】
役場内だけで、あらゆる専門性を高めることには限界があり、各分野の県職OBの方の採用や、専門機関等との連携といった関係構築が必要。

議会常任委員会合同行政視察研修報告

佐用町(堆肥生産工場)・岡山県和気町(教育, 移住施策)・岡山県久米南町(デマンド交通)

10月19日から一泊二日で、上記3自治体への行政視察に行ってきました。その中で、今回は、岡山県久米郡久米南町のデマンド交通施策について学んできたことを報告します。他の視察については次号以降に報告予定です。

【久米南町の紹介】 岡山県の中央に位置し、国道53号線が町の中心を南北に縦断しています。面積は、新温泉町の約3分の1弱(78.65km²)で、人口・世帯数は3分の1より少し多い位です。国道53号線とそれに沿って走るJR津山線が主な交通幹線となっており、平地は少なく、大半が丘陵地であることなど、新温泉町と似たところがたくさんあります。

AIシステムによるデマンド交通の取組み

『デマンド交通』とは、利用者の予約に応じて運行される乗り合いバスなどのことです。

【初代『カッピーのりあい号』の導入】

久米南町の当初の課題は、民間バスやタクシー事業者が無く、1時間に1便のJRとスクールバス兼コミュニティバスのみであったこと。そこで課題解決に向けて、2018年町内を5つのゾーンに分けて、各ゾーンごとに往路復路各6便を設定して、事前予約制の初代『カッピーのりあい号』の運行を始めました。当初の課題は、利用者が集中する便が生じたことで効率が悪くなったこと、往路復路に時間の制約があること、別のゾーンの予約方法が分かりづらかったり、連絡(乗り継ぎ)がしにくいこと、土日祝日の運行が無く利用づらい状態になってしまいました。

【新たなデマンド交通の取組み】

2020年、これらの課題を解決すべく、民間基金の助成を受けて、AI配車システムを導入、時間の制約なく、町内どこへでも行けるようになりました。乗車の直前まで、ネットと電話での予約が可能になり、AI予約配車システムを活用したフルデマンド化を実現したことにより、利用者の集中が緩和され、車両を6台から5台に削減でき、削減された経費を土日祝日の運行と運行時間の拡大に充てることができました。フルデマンド化により、①利用者の要望に応じた利便性の向上、②運行経費削減、③持続可能な移動手段の実現がされています。また、貨客混載の取り組みとして、町内飲食店・小売店の宅配サービス、個人宅間での輸送サービス、農産物直売所への出荷サービスも取り入れて利用効率が高まっています。



【「カッピーのりあい号」AI導入の効果】

フルデマンド化により、直前の2019年度の利用者が8.7千人だったのに対し、2022年度の利用者は18.7千人と約2.1倍に増加、その他の効果は、以下のようです。

- ① 1利用当りの経費:約4.7千円 → 約2.0千円
 - ② 1乗車時間が、30分超から20分程度に短縮
 - ③ 余暇活動など町民の外出頻度の増加
- <久米南町での他の移動手段>

カッピーのりあい号以外の移動手段として、JR津山線の駅は町内に3か所あり、カッピーのりあい号を運行する会社による一般のタクシーと福祉タクシーも運行しています。スクールバスの運行も前日予約が必要ながら、空きがあれば乗車できる混乗型スクールバス(無料)として運行しています。

また、町内に病院がないことから、町内の公民館から岡山市内の病院までを結ぶ予約型バスも運行していますが、タクシー利用を含め、町としての補助や負担はないとの事でした。



新温泉町での今後の取組みについて

新温泉町では、浜坂-湯村温泉線など幹線においては、観光客等の利用を踏まえた効率的なバス路線の維持は必要だと思います。そのほか、通院や買い物など、個々の町民の移動需要に対応する久米南町のAIを活用したデマンド乗り合い移送サービスに学び、誰一人取り残さないための移送環境整備が必須です。

さらに、緊急時など様々な利用が想定される(タクシー営業がない)夜間の移送サービスの整備も必要で、放置できない課題です。